

広報 箕輪町のすがた

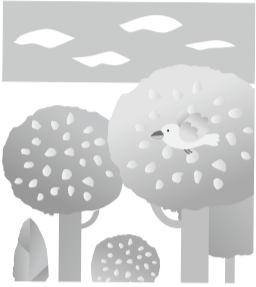
4 2011 No.52

“箕輪の今”を毎月お届けします。今月は、セーフコミュニティ推進室と東日本大震災長野県北部地震への対応についてお知らせします。

次回の箕輪町のすがたは5月28日(土)掲載予定です。

月刊 ～世界の安全は“みのわ”から～ セーフコミュニティニュース 第13号

セーフコミュニティ推進室を設置しました



セーフコミュニティ活動の実践的な年になる今年度、役場の総務課内にセーフコミュニティ推進室を設置しました。前長野県警察本部警備部長の向山静雄氏が室長に着任し、室員として総務課総務広報係員の2人で構成しています。推進室では、セーフコミュニティに関するを中心に、防災全般、交通安全や防犯など安全・安心に関する業務を担当します。今後、積極的に安全・安心に関する地区講習会や出前講座などを計画していきますので、ぜひご参加ください。

就任あいさつ

セーフコミュニティ推進室長 向山 静雄
地震災害をはじめ生活を取り巻く脅威は多様化し、より身近なものとなっていることから、地域活性化に貢献する安全・安心の確保は極めて重要な課題であります。全ての人が安心して暮らせ、活力ある箕輪町が存在するセーフコミュニティを箕輪町から発信したいと考えております。皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



東日本大震災・長野県北部地震への対応

◆ 町がお預かりした義援金

町では震災直後の3月14日から義援金の受付を開始し、各団体や企業、個人の皆様からお預かりした義援金は、4月27日現在で、1,609万5,145円となりました。この義援金は、日本赤十字社等を通じて被災された方々へ届けられます。町では引き続き義援金の受付を行っていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

義援金箱設置場所

- 箕輪町役場町民ホール(1F)
 - 箕輪町役場保健福祉課(日本赤十字社)(1F)
 - 箕輪町社会福祉協議会
 - 箕輪町文化センターロビー(1F)
 - 箕輪消防署
- 受付は午前8時30分から午後5時15分までです。
(休日・時間外は役場宿直室で受け付けています。また、消防署では24時間受付を行います。)

◆ 町がお預かりした支援物資

3月14日に、総務課職員2人が福島県の相馬市に非常食や飲料水などの食料品を届けました。

また、3月17日から27日まで支援物資の受付を行ったところ、多くの皆さんからたくさんの物資をお寄せいただきました。支援物資は3月19日には飯島町を通じて宮城県石巻市へ、3月29日には県を通じて、4月15日には町の独自ルートで被災地へ届けられ、皆さんから寄せられた物資は全て被災地に送らせていただきました。

皆さまのご協力、ありがとうございました。
なお、現在支援物資の受付は見合わせています。

* お寄せいただいた支援物資 *

水	500ml	46	(本)
	2ℓ	95	(本)
カップ麺		59	(個)
インスタント麺、ご飯		11	(袋)
粉ミルク		38	(袋)
生理用品		31	(パック)
幼児用おむつ		3,372	(枚)
高齢者用おむつ		1,255	(枚)
尿失禁用パッド		87	(袋)
マスク		21,168	(枚)
トイレ用ペーパー		996	(ロール)
ボックスティッシュ		377	(箱)
ウェットティッシュ		58	(個)
使い捨てカイロ		482	(枚)
電池	単2	8	(本)
	単3	16	(本)
	単4	2	(本)
毛布		107	(枚)
ブルーシート		1	(枚)

◆ 被災地への人的支援

3月11日～31日、伊那消防組合は長野県緊急消防援助隊として、箕輪町署員を含む救急部隊と後方支援部隊を1次隊から7次隊まで宮城県へ派遣しました。3月26日から28日は社会福祉協議会職員が栄村役場内の災害ボランティアセンターへ。また、4月3日に建設水道課の職員が、4月16日には保健福祉課の職員が被災地へ向かい支援にあたりました。

4月14日には平澤町長が栄村役場を訪問し、寄せられた義援金のうち100万円を第一次分として栄村村長に手渡し、被災地の視察をしました。

今回の震災により被災された方々の一日も早い復興をお祈りします。

町の対応状況については、町ホームページでも御覧になれます。

箕輪町ホームページアドレス <http://www1.town.minowa.nagano.jp>

◇ 保健福祉課災害派遣報告

4月16日(土)から4月19日(火)まで岩手県陸前高田市で、長野県からの派遣として保健活動業務を行ってきました。

長野県の他地区から派遣された職員とチームを組み、長野県が担当する竹駒地区の避難所の健康相談及び地区の全戸を訪問する健康生活調査を実施しました。調査は、医療・介護・こころのケア等を必要とする方を発見し必要なサービスにつなげることを目的に行われています。

被災地は瓦礫が散乱し、ライフラインの復旧の目処もたっていません。生活の変化により血圧が高い方が多く見られています。息の長い支援が必要と感じた4日間でした。



◇ 建設水道課災害派遣報告

4月4日(月)から4月8日(金)まで、「農業集落排水施設の災害対策応援に関する協定」にもとづき、今回の災害で被害を受けた農業集落排水施設の下水道管路調査のため、福島県須賀川市へ災害応援に行ってきました。

現地では同じく応援に来た新潟県柏崎市職員などとチームを組み、多数の被災で調査もままならない同市岩瀬地区の管路調査を行いました。生活道路の多くで下水マンホールが液状化の被害により浮上して、汚水が流れていかない等の被害を受けていました。活動では、これらのマンホール及び管路を点検表とカメラで調査記録しました。最終日には市の避難先の仮事務所で災害状況のまとめを行い、急がれる災害復旧への手続きの基礎資料を市担当者へ引き継ぎして活動終了となりました。マンホールの中には1mも汚水が残っているものもあり、被災地は復旧に向けてようやく動き出したという印象でした。



町ホームページ
<http://www.town.minowa.nagano.jp/>
E-メールアドレス
minowa@town.minowa.nagano.jp
携帯電話用ホームページ
<http://www.town.minowa.nagano.jp/mobile/>

町からのお知らせや身近な話題など…
ぜひご覧ください。

○「MINOWAもみじチャンネル」

- ICT箕輪専用チャンネル(放送日/毎週土～翌週金曜日)
アナログ29ch・デジタル512ch
- ICT1チャンネル(放送日/毎週土～日曜日)

※この紙面に関するお問い合わせは
総務課 総務広報係まで
電話 0265-79-3111(内線104)
FAX 0265-79-0230
E-mail kouhou@town.minowa.nagano.jp